

2021年1月29日

国内初となる国産バイオジェット燃料で飛行機が飛ぶ！

BRING で集めた着なくなった服でつくられたバイオジェット燃料を搭載したフライトが決定

日本環境設計株式会社（以下、当社 代表取締役社長：高尾 正樹、所在地：東京都千代田区）が参加した、日本航空株式会社（以下、JAL 代表取締役社長：赤坂 祐二氏、所在地：東京都品川区）主催による「10万着で飛ばそう！ JAL バイオジェット燃料フライト」（本プロジェクト）において製造された国内初となる国産バイオジェット燃料を搭載したフライトがこの度決定し、2021年2月4日（木）の羽田発福岡行に搭載されることになりました。

今回 JAL の便に搭載されるバイオジェット燃料は、株式会社 Green Earth Institute（代表取締役：伊原 智人氏、所在地：東京都文京区）が、公益財団法人地球環境作業技術研究機構（理事長：茅 陽一氏、所在地：京都府木津川市）により開発されたバイオプロセスを用いた製造工程において、国内の複数企業が所有する既存の設備を活用することによりオールジャパンの取り組みで製造されました。「10万着で飛ばそう！」というイベント名を文字通り実現するフライトが日本の空を彩ります。

#### ■国内初国産バイオジェット燃料フライト

日時：2021年2月4日（木）

便名：JL319 便（13:00 羽田発、15:00 福岡着）

機材：ボーイング 787-8 型機

※搭載便は変更となる可能性があります。



#### 【搭載する国産燃料の経緯について】

2018年10月～2019年1月

全国から不要になった約25万着の衣料品を回収。

2019年1月～2020年3月

Green Earth Institute 株式会社、公益財団法人地球環境産業技術研究機構をはじめ複数の国内企業の協力のもと、回収した衣料品の綿からバイオジェット燃料を製造。

2020年3月下旬

国内では初めて、バイオジェットの国際規格である ASTM D7566 Annex 5(\*2)の適合検査に合格。

2020年6月中旬

JAL において既存のジェット燃料との混合が完了し、一般のジェット燃料として、JAL の商用フライトへの搭載が可能になった。

本件に関する取材のお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当：沖田 愛子

電話：03-6273-3218 E-mail：info@jeplan.co.jp

バイオジェット燃料の実用化は世界でも進められていますが、「10万着で飛ばそう！」をキャッチフレーズに、日本全国の皆さんの協力により着なくなった服をリサイクルして製造されたことで、参加いただいた皆さんの想いも込められた特別なバイオジェット燃料になりました。

今後も本プロジェクトを一つの事業モデルに、他業種の連携と消費者の積極的な参加を促す取り組みを進め、「あらゆるものを循環させる」という当社ビジョンの実現を目指していきます。

#### 日本航空株式会社

代表取締役社長： 赤坂 祐二氏

事業内容： 定期航空運送事業及び不定期航空運送事業、航空機使用事業、その他附帯する又は関連する一切の事業

住所： 東京都品川区東品川二丁目4番11号 野村不動産天王洲ビル

URL：<https://www.jal.com/ja/>

#### Green Earth Institute 株式会社

代表取締役： 伊原 智人氏

事業内容： 革新的バイオリファイナリー技術を活用した各種バイオマスを原料とするグリーン化学品の開発・事業化

住所： 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学アントレプレナーラボ

URL：<http://gei.co.jp/ja/>

#### 公益財団法人地球環境産業技術研究機構(RITE)

理事長： 茅 陽一氏

事業内容： 地球環境問題に対する革新的な環境技術の開発などを国際的に推進する研究機関。CCS (Carbon Capture & Storage (二酸化炭素回収・貯留)) 技術やバイオリファイナリー技術の開発など、地球環境、とりわけ、地球温暖化防止技術に特化した研究を実施

住所： 京都府木津川市木津川台9-2

URL：<http://www.rite.or.jp/>

#### 日本環境設計株式会社

代表取締役社長： 高尾 正樹

事業内容： リサイクルプロジェクト「BRING」の企画・運営、再生プロダクトの製造・販売

住所： 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング25階

URL：<https://www.jeplan.co.jp>



**日本環境設計は「あらゆるものを循環させる」というビジョンの実現に向けて  
国内外のパートナー、そして皆さんと共にサーキュラーエコノミーの実現を目指します。**

本件に関する取材のお問い合わせ先

日本環境設計株式会社 広報担当：沖田 愛子

電話：03-6273-3218 E-mail：info@jeplan.co.jp